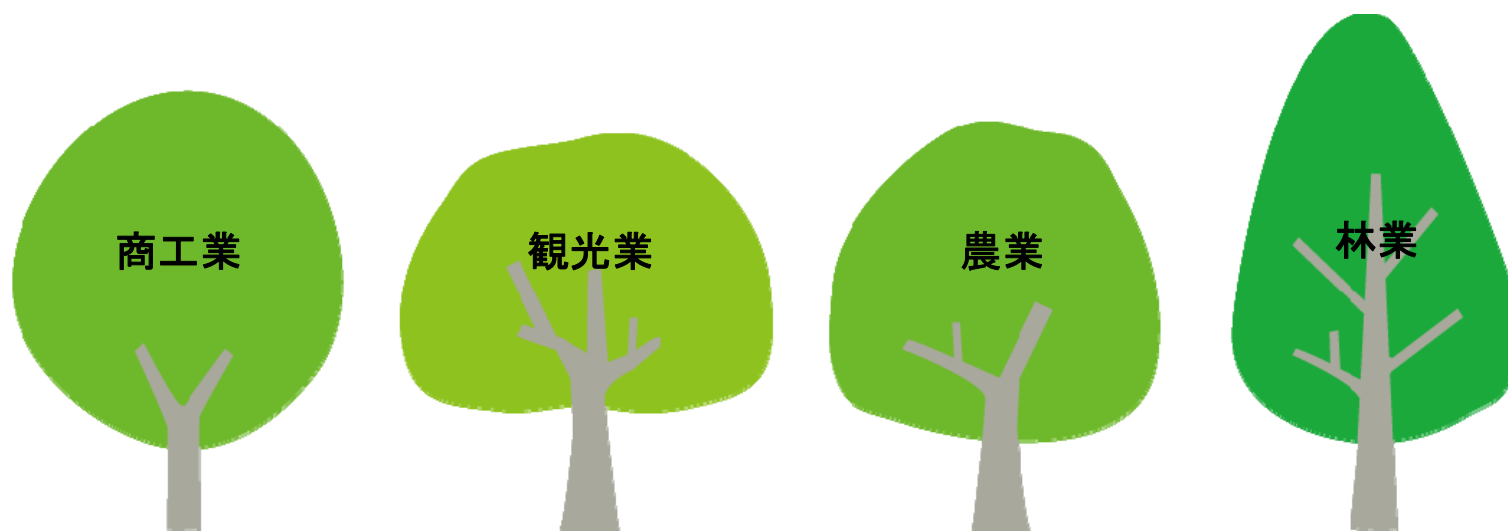


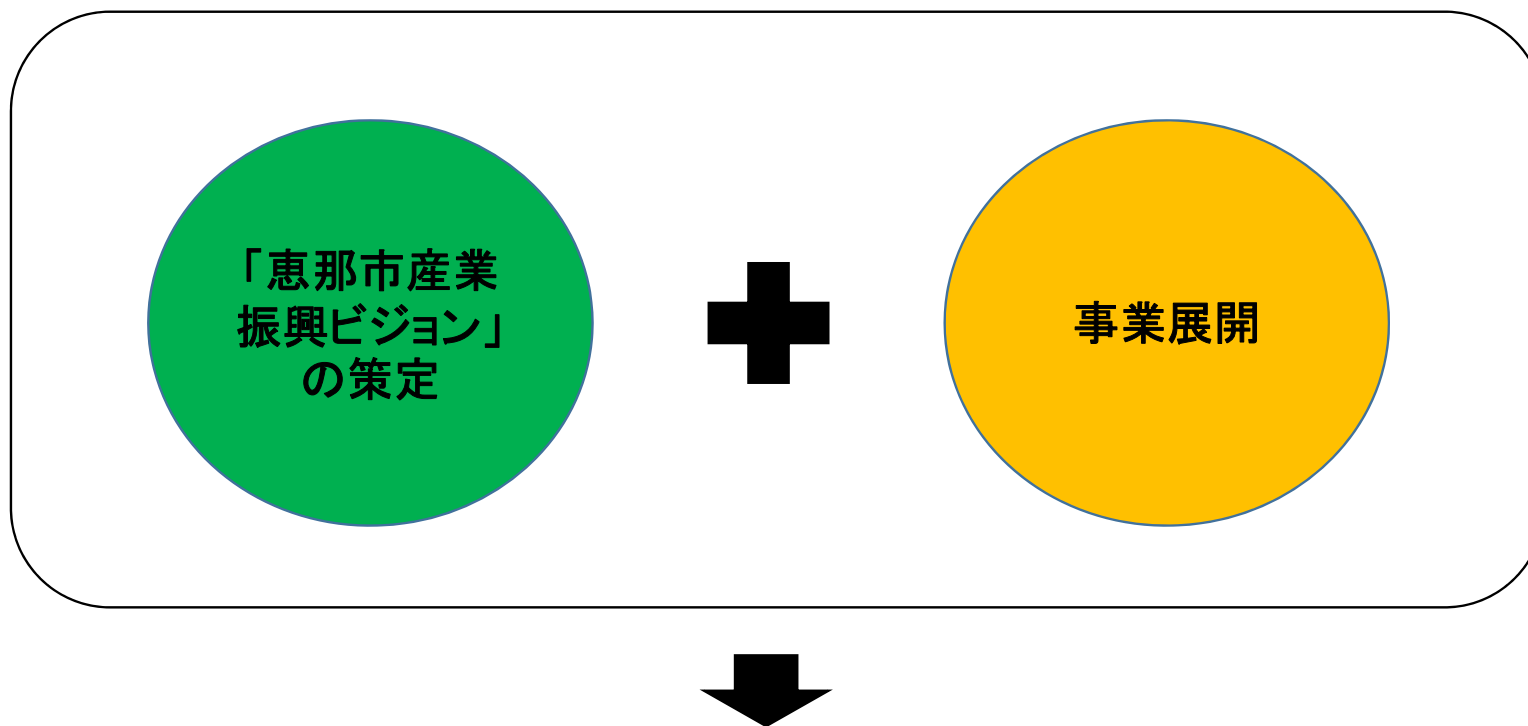
恵那市産業振興会議



2017年7月7日

岐阜県恵那市商工課、観光交流課、農政課、林政課

会議の目的



地域の稼ぐ力をアップし、持続するまちをつくる。

ビジョンの概要

1. ビジョン策定の趣旨

「人・地域・自然が輝く交流都市～誇り・愛着を持ち住み続けるまち～」
(第2次総合計画より)



市内産業の発展が必要不可欠



第4次産業革命など社会経済情勢は劇的に変化



時代のニーズに対応し、より多くのお金を生む産業へ革新させる
(エナベーション)

2. ビジョンの位置付け

平成28年3月策定の第2次恵那市総合計画における、基本目標「まちを元気にする～産業とまちの発展」を推進する具体的な取り組みをまとめるもの。

3. ビジョンの期間

第2次恵那市総合計画の前期期間に合わせ、策定から平成32年度までの期間とする。

会議の推進体制

産業振興会議

【構成員】

市関係部長、県、各産業の代表者、金融機関代表、関係機関、有識者

【オブザーバー】

市長

関係団体

【商工業】

恵那商工会議所、恵那市恵南商工会、金融機関、産業開発審議会、雇用対策協議会など

【観光】

恵那市観光協会、明知鉄道、旅館組合など

【農業】

JA東美濃農業協同組合、県、各種団体など

【林業】

森林組合、各種団体など

検証・調整

連携・調整

ビジョン検討部会

【構成員】

各産業分野の実践者、市関係課職員（商工・観光・農林）、恵那商工会議所、恵那市恵南商工会、

【アドバイザー】

学識経験者

【ワーキング会議】

「商業・観光部会」「工業部会」「林業部会」に分けて検討

* 農業は「儲かる農業プロジェクト検討委員会」で検討

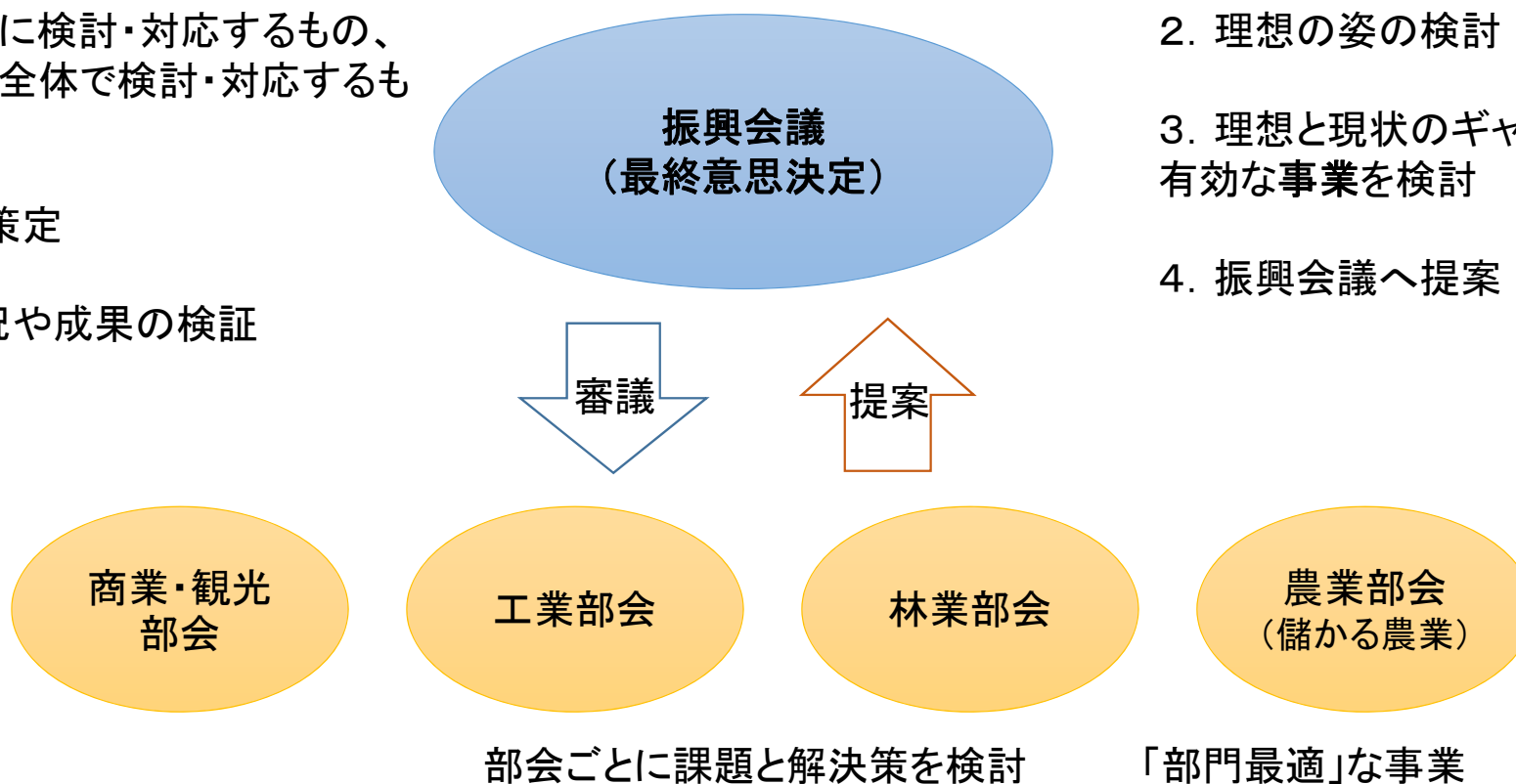
振興会議と検討部会の役割

【振興会議の役割】

1. 施策が「全体最適」であるか審議
2. 部会ごとに検討・対応するもの、他の部会や全体で検討・対応するものの審議
3. ビジョン策定
4. 進捗状況や成果の検証

【検討部会の役割】

1. 現状・課題の把握
2. 理想の姿の検討
3. 理想と現状のギャップを埋めるため、有効な事業を検討
4. 振興会議へ提案



策定スケジュール

	検討部会	振興会議
H29 7月	個別ヒアリング 第3回検討部会 ①稼ぐ産業へ発想を転換するためのセミナー（成功事例紹介） ②各産業が目指すところの検討	第1回振興会議
8月	第4回ビジョン検討部会 ①自分たちで何が出来るか考え、ビジョンと数値目標を設定 ②ビジョン達成のための必要条件と制約条件の整理	
9月	第5回ビジョン検討部会 ①市の役割、事業者の役割を整理 ②優先事業の検討	
10月		第2回振興会議 ①素案の審議 ②優先事業の決定
11月	第6回ビジョン検討部会 ①振興会議の審議内容を受け、検討	
12月		第3回振興会議 ①素案の審議

検討部会

振興会議

	検討部会	振興会議
H30 1月	第7回ビジョン検討部会 ①市の役割、事業者の役割の確認	
2月		第4回振興会議 ①最終案の確認
3月		産業振興ビジョン策定

恵那市産業振興ビジョン（素案）

目次

1. 産業振興ビジョンの基本的な考え方

- （１）ビジョン策定の主旨
- （２）構成及び期間
- （３）推進方法及び体制
- （４）他の計画との関連性

2. 産業の現状と課題

- （１）社会経済情勢
- （２）恵那市の現状
- （３）商業・観光業の現状と課題
- （４）工業の現状と課題
- （５）農業の現状と課題
- （６）林業の現状と課題

3. 産業振興の考え方

- （１）産業振興の基本的な考え方
- （２）産業振興施策の体系
- （３）施策の展開
- （４）施策展開のロードマップ

3. 産業振興の考え方

(2) 産業振興施策の体系

「施策の基本方向」「基本施策」「展開事業」に体系化して整理します。

